

平成21年10月30日

各 位

会社名 株式会社 **ブルボン**
 代表者名 代表取締役社長
 吉田 康
 (コード番号 2208 東証第二部)
 問合せ先 常務取締役 財務管理部長
 山崎 幸治
 (TEL. 0257-23-2333)

業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

平成21年7月31日に公表した平成22年3月期第2四半期累計期間の業績予想における予想値と比較して、本日公表の決算において差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	47,400	640	700	△40
今回実績値(B)	47,189	1,096	1,001	165
差額(B-A)	△211	456	301	205
差額率(%)	△0.4	71.3	43.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	46,427	620	508	△420

(個別)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	46,700	450	600	240
今回実績値(B)	46,656	810	820	361
差額(B-A)	△44	360	220	121
差額率(%)	△0.1	80.0	36.7	50.4
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	46,111	491	513	△327

2. 差異が生じた理由

(連結)

連結業績予想の修正につきましては、主に個別業績予想の修正によるものであります。

(個別)

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は、節約志向の高まりによる個人消費の伸び悩みなどに加え、所得水準の低下や将来への不安感による購買意欲低迷の影響が続くなか、ビスケット品目、チョコレート品目、チューインガム品目などが伸張するとともに、スナック品目、デザート品目なども好評をいただきました。長雨や日照不足など夏場の天候不順による季節性商品への影響があり、売上高は前年同期を若干上回ったものの前回発表予想を下回りました。

利益につきましては、原材料の価格動向やエネルギーコストが当初の見込みより安定的に推移したこと、販売費の効率的使用、荷造運送費の削減、広告宣伝費の見直し、その他コスト削減活動に努めたことなどにより、営業利益、経常利益および四半期純利益ともに前回発表予想を上回ることができました。

なお、通期業績予想につきましては、連結、個別ともに変更しておりません。

以 上